

資源入力と山積表の表示

これまでに入力してきた工程線にそれぞれの資源(たとえば大工やトラックなど)の工数を設定する事が出来ます。

設定された資源を1日単位で積み上げて棒グラフにしたり、1日単位の各資源の工数を折れ線グラフにして表示するのが山積表です。

山積表を見る事により指定期間内の工数の移り変わりを知る事が出来ます。



1. 資源の入力

1) 資源モードの設定

モードを資源の作図モードに設定します。

ツールバーの作図モードボタンと資源モードボタンをクリックします。

この時マウスカーソルが、ペンと「し」の形になります。

- 作図モードボタン: 
- 資源モードボタン: 

2) 資源名称、工数の入力

まず入力する資源の名称を全て入力します。(後から追加する事も出来ます)



資源名称	数量
大工	0
トラック	0
生コン	0

3) 工数の入力と工程線への設定

入力したい資源の工数を設定し、マウスで設定する工程線をクリックします。

そうするとダイアログで工数が指定されている資源が工程線の下に表示されます。

The screenshot shows a software window titled "Sampleptw <10月度 工事工程表> [1996/10/1-1996/10/31:1-30(暦)]". The main area is a Gantt chart with a grid. The columns represent days of the week: 1 (火), 2 (水), 3 (木), 4 (金), 5 (土), 6 (日), 7 (月). The rows represent tasks: "[大工 30]", "[トラック 5]", "[トラック 3]", and "[生コン 3]". A red hatched area highlights the Saturday (Day 6) column. A dialog box titled "資源入力設定" is open in the foreground. It has a table with two columns: "資源名称" (Resource Name) and "数量" (Quantity). The table contains the following data:

資源名称	数量
大工	0
トラック	0
生コン	3

At the bottom of the dialog box, there are two buttons: "▲前" (Previous) and "▼次" (Next).


2. 山積表の表示

1) 山積モードの設定

モードを山積のモードに設定します。(この時編集モードになります)

ツールバーの山積モードボタンをクリックします。

この時マウスマーカーが、指差した手と「C」の形になります。

- 資源モードボタン: 

2) 山積作成の設定

ウィンドウ下部に表示されるツールバーよりグラフ作成ボタンを押すと、山積表設定ダイアログが表示されます。

山積設定ダイアログで表示する資源と模様を設定し決定ボタンを押します。



3) グラフ表示

表示するグラフの参考枠が表示されますのでグラフを表示したい上辺の位置と下辺の位置をマウスでクリックして指定します。

